

- 自主的に学ぶ姿勢を身に付ける
- 思いやりの心を大切する
- 自律し生活リズムを確立する

# LOVE<sup>3</sup>

～ 自分も相手も周りも大切に～

2024/6/14(金)

学年主任発行

No.10

## 6 月はいじめ防止月間！思いやりの心を

### 【いじめの定義】（いじめ防止対策推進法より）

「いじめ」とは、「児童生徒に対して、他の児童生徒が行う**心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネット等も含む。）**であって、対象となった児童生徒が心身の苦痛を感じているもの。

（表現を一部簡略化しています）

### 法律上で定義されている“いじめ”とは

- ◆ 好意でおこなった言動
- ◆ よかれと思って行った言動
- ◆ 意図せずに行った言動
- ◆ 衝動的に行った言動
- ◆ 継続性がない行為
- ◆ 偶発的な行為 等



図1

4 月に実施した「いじめ」防止ガイダンスの内容を家庭で再確認しましょう。「いじめ」と聞くと、図3の第3段階をイメージしがちです。しかし、**図1のように良かれと思ってやったことや偶発的なこと、図3の第1～2段階の遊び等であっても、行為を受けた側が「心身の苦痛」を感じたときにはいじめと判断されます。**

（種類は図2を参照）

### いじめの種類

**暴力**  
・ 殴る、蹴る、小突く、つねる  
・ 頭髪を引っ張る  
・ プロレスごっこに見せかけ痛めつける  
・ 足を引っかけて転ばす  
・ 周囲を囲み、スポンや下着を下げる 等

**言葉の暴力（冷やかし等）**  
・ あだ名や悪口を言う  
・ 「〇〇死ぬ」と言う  
・ やじる、はやし立てる  
・ ヒソヒソ話をする  
・ 「きもい」「うざい」「殺す」と言う 等

**仲間はずれや集団による無視**  
・ 相手にしない  
・ 知らんぷりする  
・ 話しかけない、口をきかない  
・ 遊びや運動仲間に入れない  
・ 話し合いに入れない  
・ 近くに寄らずに避ける  
・ ならみつける 等

**たかり**  
・ 物品や金銭を要求する  
・ 食べ物をおこれと強要する  
・ 家から金銭を持ち出すように命じる  
・ 方引きするように命じる  
・ 物品の交換を強要する 等

**嫌がらせ**  
・ 嫌がることをあえてする  
・ 持ち物にいたずらをする  
・ 机を隠す 等

**言葉での脅かし**  
・ 「チクるとただでは済まんぞ」と言う  
・ 「ひどい目に遭わせるぞ」と言う  
・ 言われたくないことを何度も言う 等

**その他**  
・ 用足し、着替え、食事等の際にのぞき込む  
・ 用事を言いつけ、相手を酷使する  
・ 言いがかりをつけ、不快そうな表情やそぶりをする  
・ パソコンや携帯電話で誹謗中傷や嫌なことをする  
・ 虚偽の情報や噂を流す（言いふらす） 等

図2

### いじめの進行：重大事態も最初は小さいいじめから

### 第3段階

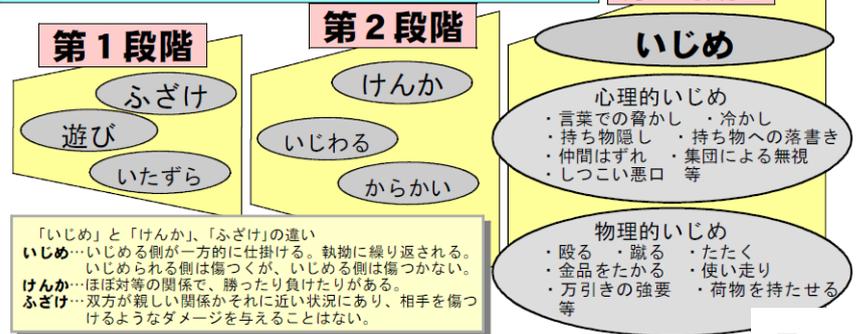


図3

### いじめの4層構造

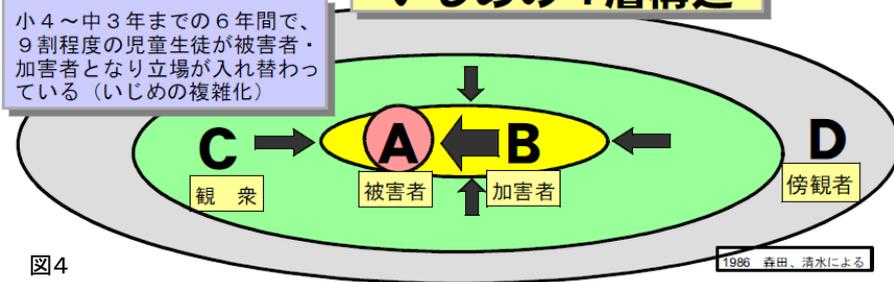


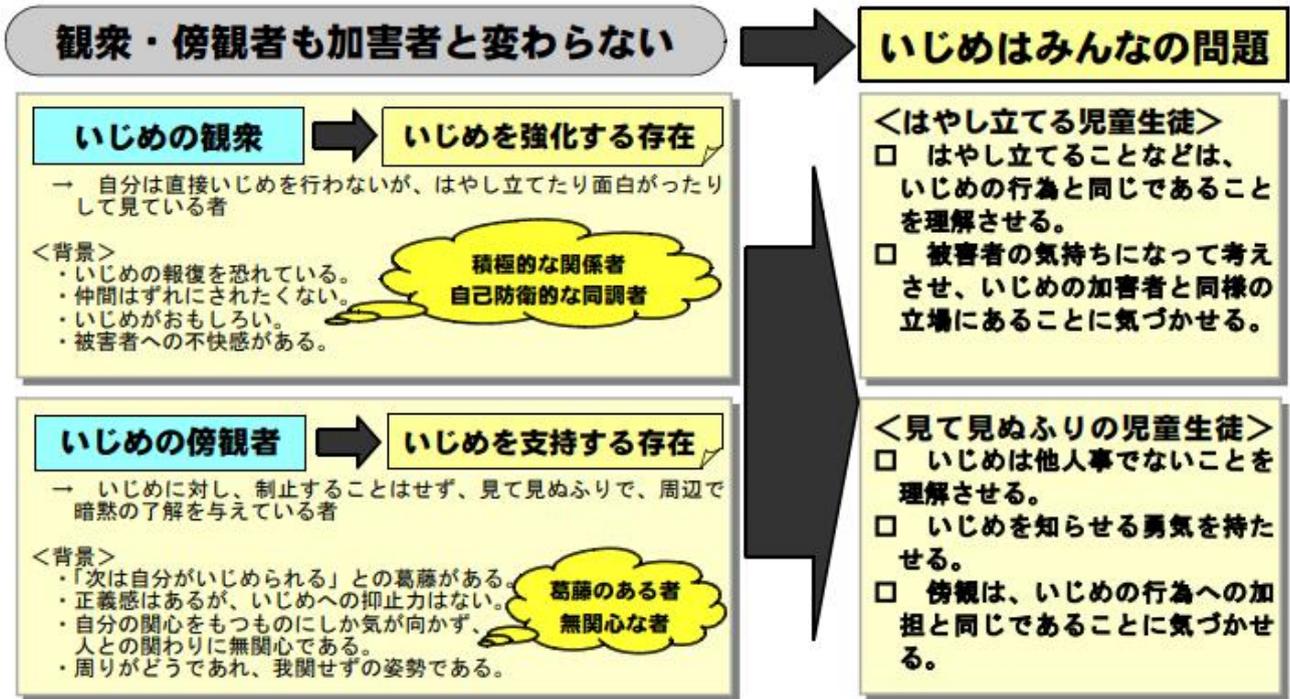
図4

- A = 被害者…いじめられている児童生徒
- B = 加害者…いじめている児童生徒
- C = 観衆…いじめをはやし立て、おもしろがっている児童生徒（いじめを強化する存在）
- D = 傍観者…見て見ぬふりをしている児童生徒（いじめを支持する存在）

また図4にあるように、小4～中3までに、9割の生徒が被害・加害となり立場が入れ替わっています。

日頃から相手の気持ちを考えた言動を心掛け、みんなが安心して過ごせる西崎中にしていきたいです。

（図は沖縄県いじめ対応マニュアル、いじめ防止研修動画より引用）



(沖縄県いじめ対応マニュアル 改訂版)

いじめと聞くと、被害者と加害者の問題と捉えがちですが、私は周りの影響も大きいと感じています。あなたの周りで、ふざけたりいじったりしたときに、笑っていませんか？「もっと言え、やれ」とはやし立てたり面白がっていませんか？それはいじめの観衆です。絶対にやめてほしい行為です。

また、いじめに気付くこともあるかもしれません。そんなときは、そっと大人に教えてください。あなたの一声で、苦しみ悩んでいる友達が救われます。

学年別いじめの認知件数(令和元年度)



もりひろ先生の分析

低年齢ほど多くのいじめが起こっている。  
→自分中心で物事を考えてしまうから？

中学年代も依然として多い。  
→特に中1は、複数の小学校から集まるので、人間関係のトラブルが多く起こっているのではないかと？

西崎中は  
**いじめは絶対に許さない・見逃さない**



また、上の図にあるように、年齢が上がるといじめは減っていく傾向にあります。しかし、中学校の中で1年生は最も多いです。いじめは起こるかもしれませんが、減らす努力はできます。学年テーマの「LOVE<sup>3</sup>」を意識して、自分も相手も、周りも大切にできるようにしていきましょう。

思いやりの心を大切に・・・♡

